



増田北地下道の整備により歩行者・自転車とクルマの交錯をなくしました



整備前

歩行者動線を地下に移動

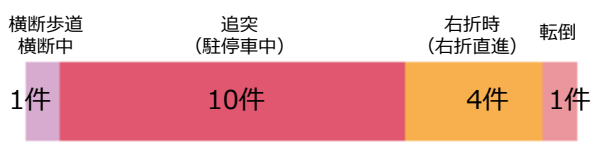


整備後

歩行者数



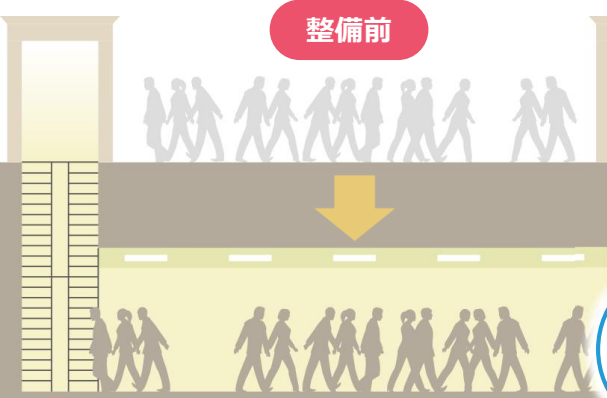
死傷事故件数



16件/5年 (H30～R4)

(平成10年度には横断歩行者の死亡事故が発生)

※使用データ：イタルダ事故データ

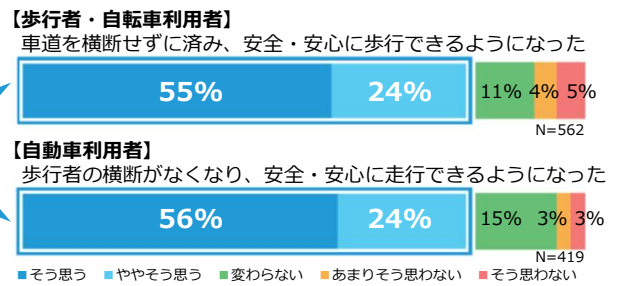


通勤・通学時間帯に
25人増加!



歩行者数

約8割が効果を実感!



安全性の実感

※アンケート調査結果 (調査対象者：増田小学校・増田中学校・名取北高等学校の学生および保護者、R6.5実施) グラフの数値は、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある

生徒が名取駅から歩いて登校していますが車道を横断せずに済み、安心できるという声が挙がっています。



名取北高等学校 教職員の方
※ヒアリング調査結果 (R6.5実施)

横断者との交錯がなくなり
約6割減少!



急ブレーキ発生割合

※県道129号から国道4号へ左折する車両の急ブレーキ発生割合を集計
使用データ：ETC2.0プローブデータ (整備前：R5.10、整備後：R6.10)

増田北地下道の整備効果

- ◆名取市増田地区では、国道4号を横断する歩行者が多く、交通事故削減と渋滞解消を目的に、地下道を整備した。
- ◆地下道設置により、自動車との錯綜リスクが解消したほか、自転車利用者が他の交差点に分散したことにより、歩行者の安全性・利便性がより向上した。

調査概要

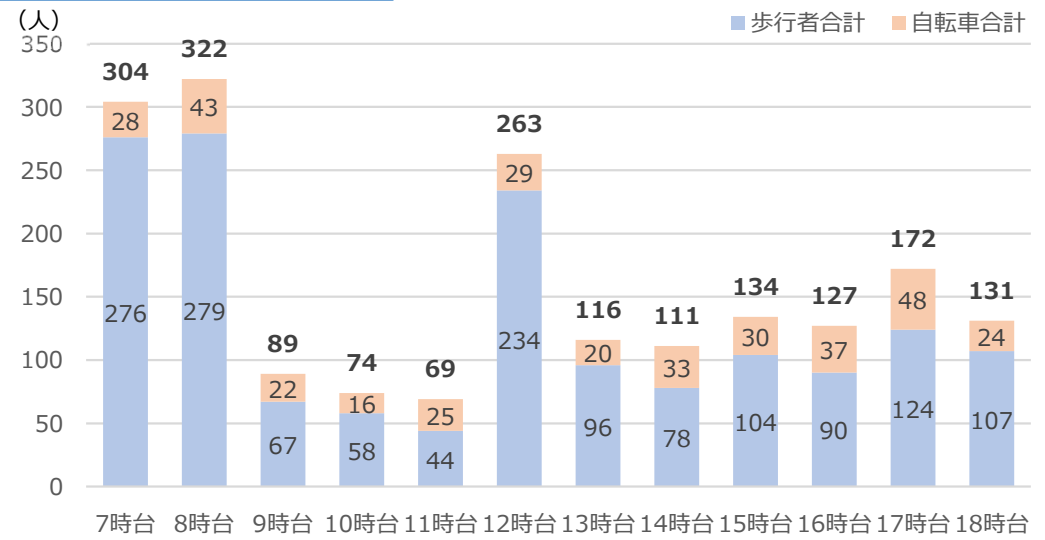


出典：地理院地図に調査位置を追記して作成

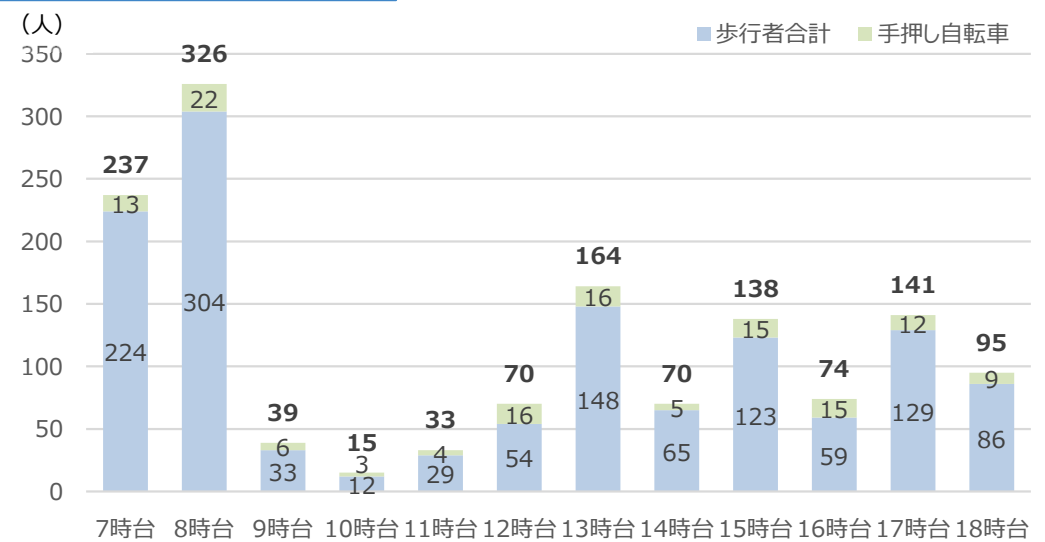
▼ 調査箇所と計測内容

	調査日	調査時間	調査項目
整備前	R6.2.14(水)	12時間 7:00~	自転車 (児童・学生・一般)
整備後	R7.2.18(火)	19:00	歩行者 (児童・学生・一般・ベビーカー・車いす)

整備前 時間帯別利用者数



整備後 時間帯別利用者数



▲整備前調査断面



▲整備後調査断面

出典：NTTインフラネット地図©を加工して作成